

北九州市立洞北中学校 学校だより No.1



# 洞北

平成31年4月26日 文責: 善家 三知代

### <学校教育目標>

自分の良さや可能性を伸ばし、グローバル社会の中で、夢に向かって心豊かにたくましく生きる生徒の育成

### <目指す生徒像>

- ☆ 自己実現を目指して主体的に学び合う生徒
- ☆ 自他の人権を尊重し、自ら考え行動することができる生徒
- ☆ 良好な人間関係を築き、自らの力を生かして社会に貢献することができる生徒

## ■ 始業式 4月5日(金)・入学式 4月9日(火)

1年生188名(6学級・わかば学級)、2年生168名(5学級)、3年生169名(5学級・わかば学級)、総勢525名と、着任した先生方で、洞北中学校2019年度がスタートしました。

### <着任職員紹介>



- |                           |             |
|---------------------------|-------------|
| ○ 善家 三知代 校長               | <英語> 菊陵中より  |
| ○ 増本 美和 教頭                | <国語> 洞北中より  |
| ○ 中山 昌宏 先生(主幹教諭)          | <保体> 戸ノ上中より |
| ○ 原口 よしみ 先生               | <国語> 黒崎中より  |
| ○ 山口 直子 先生                | <英語> 石峯中より  |
| ○ 木本 絹恵 先生                | <国語> 二島中より  |
| ○ 宇野 由佳里 先生               | <数学> 浅川中より  |
| ○ 草野 修司 先生                | <社会> 若松中より  |
| ○ 森本 貫介 先生                | <美術> 東京都より  |
| ○ 濱田 明美 先生                | <保体> 石峯中より  |
| ○ 松橋 佳久 先生                | <社会> 永犬丸中より |
| ○ 本庄 裕嗣 先生(新採指導)          | <保体> 高須中より  |
| ○ 行實 史希子 先生               | <社会> 中央中より  |
| ○ 清水 香也子 先生               | <国語>        |
| ○ 下澤 志保 先生(学校支援)          | <理科>        |
| ○ 白石 有希子 先生(スクールサポートスタッフ) |             |



## ■ <3つの合言葉>を合言葉のもと、全員で頑張りましょう!

「あいさつ~心をつなぐ」「時間~計画力をつける」「掃除~心を磨く」

- 「あいさつ」 ①大きな声で ②相手の顔を見て ③自分から ④笑顔で ⑤温かな声かけ  
「時間」 ①時間を守る(遅刻、提出期限など) ②目標から逆算して計画する  
「掃除」 ①整理整頓 ②粘り強く努力する ③自分を鍛える

社会に出て「自立する」ためには、「自律する」ことが大事です。そのために自分を鍛えよう。「3つの合言葉」を意識して、さわやかなあいさつができる生徒が増えているのは嬉しいことです。



## ■ 自転車安全教室 4月17日(水)



<①若松署の方の講演>

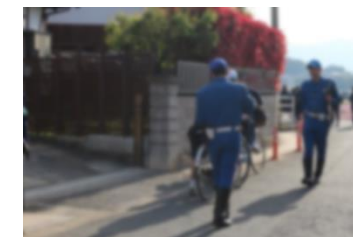


<②自転車の乗り方指導>



<③自転車整備点検>

- ① 若松署の方からの自転車の乗り方に関するお話を聞きました。被害者にも加害者にもならないために、交通ルールをきちんと守ることが大切です。
- ② 1年生は早速自転車の乗り方を指導員の方から教えていただきました。「交差点では一旦停止」がポイントです。
- ③ 安全に乗るために整備されているかPTAやおやじの会のお手伝いをいただき、点検しました。合格したらステッカーをもらえます。ステッカーが合格の印(許可証)です。お子様が自転車通学をしている方は、ステッカーがあるかどうか点検して下さい。
- ④ 翌朝、4月18日(木)は若松署の4名の警察官が交差点に立たれて皆さんの様子をチェックされました。前日のお話を理解して実践しているかどうかの確認のためです。「ダメです!」と言われ、切符を切られている生徒がいたのは残念!皆さんの安全を守るためにあえて厳しい態度で臨まれていました。



<④警察官に注意を受ける>

## ■ 全国学力・学習状況調査(3年生) 4月18日(木)

例年の「国語 A」「国語 B」「数学 A」「数学 B」「質問紙」調査が行われてきましたが、今年は、「国語」「数学」「英語」「英語（話すこと）」の調査が行われました。特に、「英語（話すこと）」調査は、パソコン室でヘッドホンから聞こえてくる英語の指示に従い、生徒はマイクに向かって英語を話す調査です。その英語を録音する調査で、大がかりな調査でした。どの教科も基礎的な知識をもとに思考力、表現力が必要なものでした。問題文を読み、何を問われているかを理解することが大切だと感じました。

